

コンクリート構造物の補修，補強， アップグレード論文報告集 第 21 巻

記

Proceedings of the Concrete Structure Scenarios, JSMS, Vol. 21

第 21 回 コンクリート構造物の補修，補強， アップグレードシンポジウム

The 21st JSMS Symposium on Concrete Structure Scenarios

—投稿・発表および参加募集—

<http://conresin.jsms.jp/>

シンポジウム開催日	2021 年 10 月 14 日 (木)，15 日 (金)
-----------	-------------------------------


	締切日時
投稿申込	2021 年 3 月 15 日 (月) 17:00
査読原稿提出	2021 年 4 月 23 日 (金) 17:00
最終原稿提出	2021 年 7 月 30 日 (金) 17:00

主 催 (公社) 日本材料学会
後 援 (国研) 物質・材料研究機構，(公社) 土木学会，
(予 定) (一社) 日本建築学会，(公社) 日本コンクリート工
学会，(公社) プレストレストコンクリート工学会，
(一社) セメント協会，(一社) 日本非破壊検査協会，
(一財) 日本塗料検査協会，若手コンクリート研究会，
コンクリート 21
期 日 2021 年 10 月 14 日 (木)，15 日 (金) (2 日間)
会 場 京都テルサ
Tel : 075-692-3400
〒601-8407 京都市南区東九条下殿田町 70 番地
(オンラインとのハイブリッド開催を予定)

主 旨

コンクリート工事用樹脂部門委員会(委員長:岐阜大学大学院・小林孝一教授)では、補修用樹脂小委員会を設け、コンクリート構造物の補修、補強、アップグレードに関する調査・研究を行ってまいりましたが、2001 年からは表記のシンポジウムを開催するとともに論文報告集を発売してまいりました。昨今、これら対策のみならず、種々の劣化機構における劣化予測、点検、評価および判定、記録や、LCC 評価等も含めたコンクリート構造物の維持管理手法の開発・体系化の重要性は、ますます高まっているといえます。

コンクリート構造物のライフサイクルのシナリオに関する「論文」、「報告」を広く募集し、発表いただくことで、多角的かつ闊達な討議を行いたいと考えています。また、第 20 回を記念した企画が新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、延期になっており、第 21 回シンポジウム内で行う予定です。参加をご希望の方は、下記要領をご参照のうえ奮ってお申込下さい。

本シンポジウムは土木学会認定 CPD プログラム  です。

[1] 「論文」「報告」の投稿申込

投稿内容 以下の内容を含むような「論文」、または「報告」であって、最新の結果を盛り込んだもの、あるいは既往の論文、報告等を総括的に取りまとめたもの。

- ① コンクリート構造物の耐久性、変状、診断(劣化予測、点検、評価および判定)に関する調査研究
- ② コンクリート構造物の補修、補強、アップグレードに関する調査研究
- ③ その他(耐久性設計、ライフサイクルコスト算定など)

「論文」と「報告」の区別は以下のようにお考え下さい。

「論文」 研究の成果について、目的、方法、結果に加え、考察も明示されているオリジナルペーパー。

「報告」 工事報告、調査報告あるいは技術開発の成果が明示されているもの。単なる工事記録ではなく、効果確認や適用後の追跡調査等も含むものとします。

申込資格 講演者は、申込の時点で会員(後援団体を含む)であること。ただし、連名者(4名まで)は非会員でも可。

※講演者+連名者で合計 5 名まで。

申込方法 ホームページ(<http://conresin.jsms.jp/>)からお申込下さい。折返し原稿提出方法をお知らせいたします。

※投稿申込料は不要ですが、参加費は必要です。講演者は、下記[2]の参加申込をお済ませ下さい。

※申込後の題目・著者名の変更は、原則として認められません。

※1 人の講演者は 1 件の講演のみといたします。

採 否 「論文」と「報告」とともにアブストラクトおよびフルペーパーで査読を行います。ホームページ(<http://conresin.jsms.jp/>)で査読要領をご参照ください。査読結果および本論文報告集・シンポジウムの目的を勘案のうえ、コンクリート構造物の補修、補強、アップグレード論文報告集編集委員会にて採否を決定します。採択分は「コンクリート構造物の補修、補強、アップグレード論文報告集 第 21 巻」に掲載するとともに、シンポジウムで講演(口頭発表)していただきます。

執 筆 ホームページ(<http://conresin.jsms.jp/>)で執筆要領をご参照ください。

表 彰 2021 年 4 月 1 日現在で 40 歳未満の講演者を対象とした優秀論文賞および優秀報告賞、および全論文を対象とした最優秀論文賞を設定しています。詳しくはホームページ(<http://conresin.jsms.jp/>)で表彰規程をご参照ください。

[2] シンポジウム 参加申込

定 員 250 名程度

参加費 会 員 一般：10,000 円 学生：4,000 円

非会員 一般：14,000 円 学生：5,000 円

※論文報告集(当日配布)代を含む。会員は後援団体を含む。

※本シンポジウムは第7回材料 WEEK の一環として開催いたします。第7回材料 WEEK の詳細はホームページ (<http://www.jsms.jp/>) をご覧ください。

※当日入会可：当日に日本材料学会への入会手続きが可能です。その場合、会員価格でご参加いただけます。この機に日本材料学会へのご入会をお願い申し上げます。

申込期限 定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込み下さい。

申込方法 ホームページ (<http://conresin.jsms.jp/>) からお申込下さい。折返し参加証をお送りします。

[3] シンポジウム 懇親会 参加申込

開催の可否も含めて検討中です。詳細は追ってホームページ (<http://conresin.jsms.jp/>) でお知らせいたします。

[4] お問い合わせ先

〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町 1-101

公益社団法人 日本材料学会

「コンクリート構造物の補修、補強、アップグレード論文報告集・シンポジウム」係

Tel : 075-761-5321 Fax : 075-761-5325 E-mail : jimu@jsms.jp

※投稿・参加申込等の際にお届けいただいた個人情報は、参加証等の送付、諸連絡、行事案内等の日本材料学会の事業運営のみに使用させていただきます。